

三重とこわか国体鳥羽市開催準備総合計画

1. 趣旨

三重とこわか国体（以下「国体」という。）の成功に向け、市民一人ひとりの英知と情熱を結集し、おもてなしの心で本市の恵まれた自然や歴史・地域資源を全国に発信し「真珠のようにきらり輝く鳥羽」にふさわしい実りのある大会の実現に努めるとともに、人々の記憶に残る魅力ある大会を目指し、「三重とこわか国体鳥羽市開催基本方針」に基づき開催準備総合計画を定めるものとする。

2. 推進項目

（1）総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「県等」という。）と連携し、国体を一過性のものとせず、将来のまちづくりにつながる大会とするため、総合的な計画を立案し、施策を推進する。

（2）財務

県等と連携し、簡素・効率化を図りながらも、創意工夫をこらした魅力あふれる大会を目指し、適切で効率的な財務の運営を図る。

（3）広報

国体に対する市民の関心を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、歴史や文化、産業、観光、自然、食など本市の多彩な魅力を全国に発信する。

（4）市民協働

市民総参加のもとで一丸となって大会を盛り上げていくことにより、国体開催の意義を広めるとともに、連帯感や郷土意識を高め、本市の都市像である「真珠のようにきらり輝く鳥羽」の実現につなげていく。

（5）歓迎・接伴

選手や監督をはじめ、本市を訪れる方々を温かくお迎えするとともに、本市の産業や文化等の地域資源を広く紹介し、再度訪れていただけるよう心のこもったおもてなしを提供する。

（6）競技

県等との連携を強化しながら、競技に必要な諸条件を整え、円滑で効率的な運営のために万全を期する。

(7) 式典

簡素な装飾や演出に努めることを基本にしつつ、創意工夫をこらし、本市の特色を活かした式典とする。

(8) 施設

国民体育大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効活用に努めるとともに、国体開催後の市民等の施設利用も視野に入れた整備を行う。

(9) 宿泊

宿泊施設や関係機関等との連携により、安全で快適な環境を整えるとともに、より多くの方々の受け入れができる効率的な配宿体制を確立する。

(10) 医事・衛生

国体にかかわる方々の安全を確保するとともに、大会を快適な環境のもとで開催するため、医療機関や関係機関との連携を強化する。さらに、食品衛生及び環境衛生に配慮するとともに、防疫対策及び医療救護体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

本市の交通事情を勘案し、交通事業者や関係機関等との緊密な連携を図りながら、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努める。併せて、交通混雑の緩和と環境への負担の軽減のためにも公共交通機関の利用を促進し、交通安全に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 警備・消防

競技会場や大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、警備・消防、その他関係機関と連携しながら、警備・消防防災体制の確立を図る。

3. 年次計画

三重とこわか国体鳥羽市開催準備総合計画の年次計画は別表のとおりとする。また、年次計画の進行管理を行うとともに、適宣見直しを行う。